

平成29年度モニタリング調査分析機関報告データ

生物

平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：生物(pg/g-wet)
 地方公共団体：名古屋市
 調査地点：名古屋港
 調査生物：ボラ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	26,000	※23	※68
[1-1] モノクロロビフェニル類	12	1	3
[1-2] ジクロロビフェニル類	300	4	12
[1-3] トリクロロビフェニル類	4,100	5	15
[1-4] テトラクロロビフェニル類	10,000	3	9
[1-4-1] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	43	0.7	1.9
[1-4-2] コブラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	3.2	0.6	1.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	7,200	3	9
[1-5-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	410	0.8	2.1
[1-5-2] コブラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	34	0.9	2.2
[1-5-3] コブラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	1,100	0.9	2.7
[1-5-4] コブラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	26	0.6	1.5
[1-5-5] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	3.0	0.8	2.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	3,700	3	9
[1-6-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	90	0.9	2.3
[1-6-2] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	22	1	3
[1-6-3] コブラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	43	0.8	2.1
[1-6-4] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.7	1.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	990	1	3
[1-7-1] コブラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	110	1	4
[1-7-2] コブラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	290	1	3
[1-7-3] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	5.0	0.9	2.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	170	1	3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	20	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	8.0	0.8	2.1
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	110	1.3	3.9
[11] HCH類	290	※3.9	※11
[11-1] α-HCH	130	1	3
[11-2] β-HCH	130	1	3
[11-3] γ-HCH (別名：リンデン)	19	1	3
[11-4] δ-HCH	15	0.9	2.3
[14] ポリプロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	tr(300)	※134	※347
[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類	88	6	16
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラプロモジフェニルエーテル (#47)	54	6	16
[14-2] ペンタプロモジフェニルエーテル類	17	5	12
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタプロモジフェニルエーテル (#99)	nd	5	2
[14-3] ヘキサプロモジフェニルエーテル類	120	7	17
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモジフェニルエーテル (#153)	nd	7	17
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモジフェニルエーテル (#154)	14	5	13
[14-4] ヘプタプロモジフェニルエーテル類	48	8	2
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル (#175) 及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル (#183) の合計値	nd	8	22
[14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類	29	8	20
[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類	nd	20	50
[14-7] デカプロモジフェニルエーテル	nd	80	10
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	100	4	12
[16] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOA)	nd	4	12
[17] ペンタクロロベンゼン	67	1	4
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン類	160	※27	※71
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	130	9	24
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	nd	9	23
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	28	9	24

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	190	※12	※33
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	20	2	6
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	22	2	5
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	18	2	5
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	69	2	5
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	53	1	3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	7	1	3
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	nd	1	3
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	1	3
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	160	※13	※40
[22-1] ペンタクロロフェノール	110	12	36
[22-2] ペンタクロロアニソール	49	1	4
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	8,000	※1,000	※2,700
[23-1] 塩素化デカン類	nd	200	500
[23-2] 塩素化ウンデカン類	6,000	300	800
[23-3] 塩素化ドデカン類	1,500	300	900
[23-4] 塩素化トリデカン類	500	200	500

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。